

自然・環境科学専修分野
環境システム論



総合学術研究科

教授 日比野 隆

大学院担当科目：環境システム論特論

専門：遺伝子工学、植物生理学

研究室：研究実験棟II K-B017号室

電話：代表 052-832-1151（内線5817）

直通：052-838-2393

Fax：052-832-1170

E-Mail: hibino@meijo-u.ac.jp

詳しい研究内容は <http://www.meijo-u.ac.jp/sougou/kenkyushitsu/home/index.htm> を是非ご覧下さい。

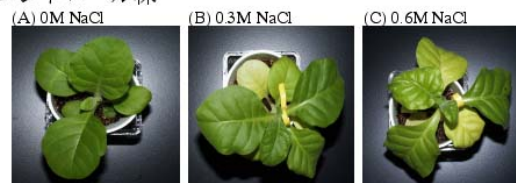
21世紀における人類の存続、発展のためには環境と調和のとれた科学技術の構築が極めて重要であり、環境に負荷の掛からない手法により環境問題を解決することは極めて重要な研究課題と言えます。その手法として生物資源を有効に利用することがますます重要になります。

研究材料としてもちいている耐塩性ラン藻は、死海（イスラエル）で生育しているラン藻で、このラン藻の持つ塩ストレスに対する適応メカニズムには興味深いものがあります。現在、そのゲノム解析を進めております。

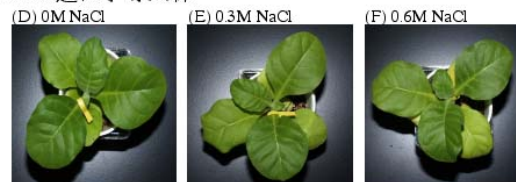
また、この耐塩性ラン藻が持つストレス適応メカニズムの一つである分子シャペロニン（DnaK）に注目して、遺伝子レベル・タンパク質レベルでの機能解析とその機能を向上させた植物の作出と解析を行っています。

最後に、遺伝子工学的な手法を利用して、環境ストレス耐性が強化された植物の作出し、将来的に食料問題・エネルギー問題の解決に貢献できることを願っております。

コントロール株



DnaK遺伝子導入株



研究課題

植物の環境ストレス応答機構の解明

遺伝子工学による環境耐性植物の開発

大学院生を大募集

興味のある方・活発な方を募集しております。

学生だけでなく、社会人も大歓迎です。

いつでも研究室の見学に来てください。